

中札内村

金征生

1. 概要と歴史

1.1 名前の由来

村名の由来は、村内を流れる札内川の中流に位置することから。「札内」の由来はアイヌ語の「サツナイ」(satnay) (乾いた川の意) より。

1.2 シンボルマーク

1992年3月、地域の活性化とイメージアップを図るため、シンボルマークやキャッチフレーズなどを募集し、審査委員会で決定し「ピータン」が誕生した。中札内特産のたまご(顔)・豆(目)・いも(靴)を組み合わせたひよこで、手に村の花のスズランを持ち、シルクハットをかぶっている。基本型のマークをベースに、「登山」・「農作業」・「柔道」・「まつり」など村の特色を表す4枚の図柄も製作した。ピョピョひよこの「ピー」と、中札内村の景勝地ピョウタンの滝の「タン」を組み合わせ、「ピータン」という愛称である。

画像1 ピータン



出所：中札内村 HP

1.3 歴史

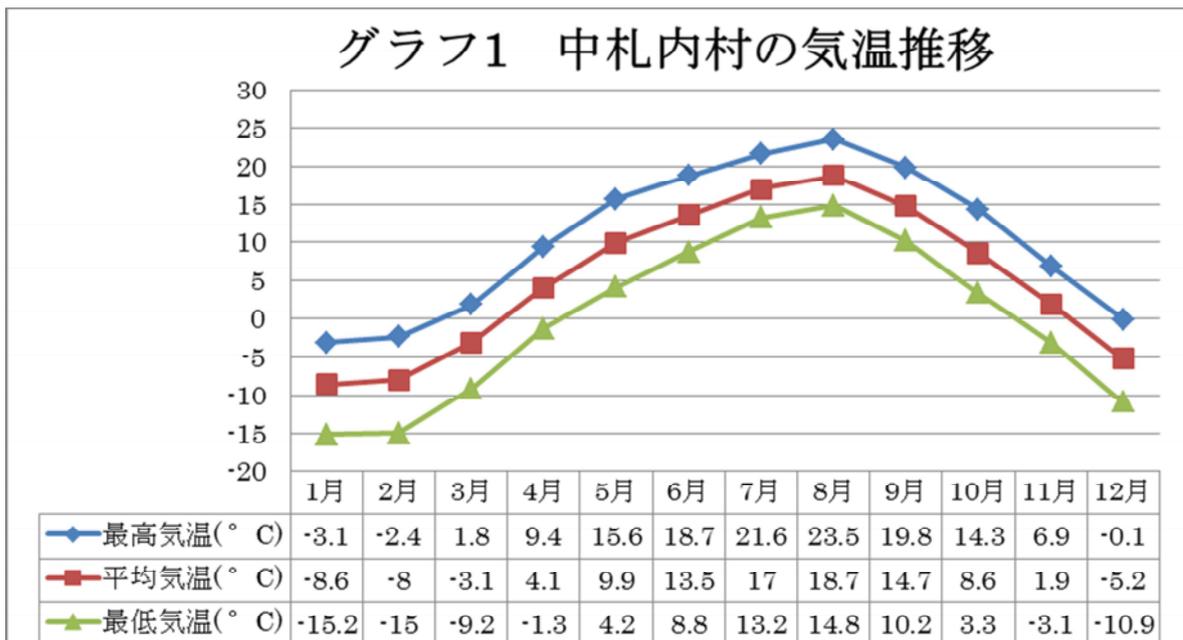
1905年に中札内の開拓が始まった。1912年に帯広・上札内間国道開通。1915年に幸震中札内教育所開所(現中札内小学校)。1926年、帯広警察署上札内巡查駐在所設置。1947年、河西郡大正村(現帯広市の一部)から、幸震(こうしん)村、売買(うりかり)村、幕別村の3大字の各一部が分村し、中札内村成立した。3大字はそのまま本村の大字に継承する。1960年、3大字を行政字に再編する。1986年に村内の字を現在のものに再編する。2004年から帯広市への合併を協議していたが、同年11月に行われた住民投票の結果、反対派が過半数を占めたため合併を断念し、自立への道を選んでいる。

2. 気候と位置

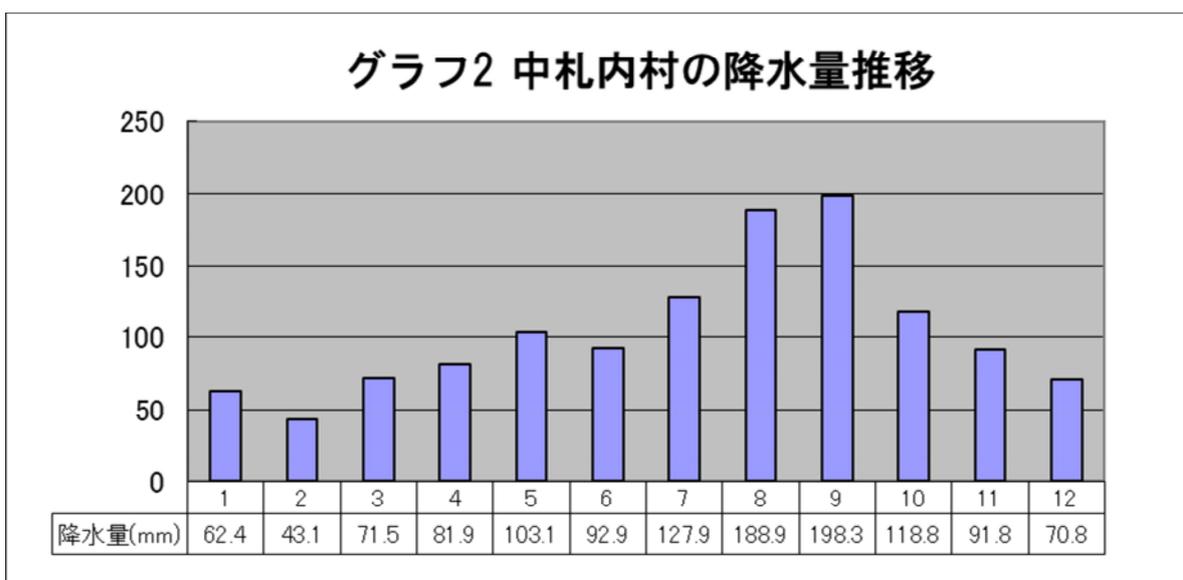
2.1 気候

十勝地方に位置する中札内村は、太平洋岸を除き大陸性気候であることが特徴である。春には、フェーン性の乾燥した季節風が、日高山脈を越えて強風となることがある。夏は、

海岸部では海霧が立ちこめ日中の気温があまり上がらないが、内陸部では比較的高温が続く。冬は、大陸性寒冷高気圧により低温が続くが、日高山脈で雪雲が遮られることから降雪量は少なく、晴天の日が続く。年間を通じて、全国的にも有数の日照時間に恵まれ、年間降水量も少なくなっている。北海道中でもドライゾーンであるため、特に冬には降雨、降雪量が少なく、「十勝晴れ」といわれるカラリと晴れた日が続く。



出所：Time-j.netHP を参考に筆者作成



出所：Time-j.netHP を参考に筆者作成

2.2 位置

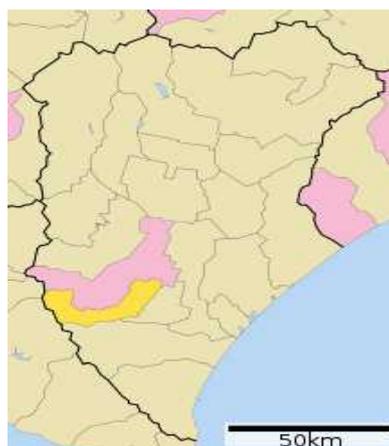
東経 143 度 8 分、北緯 43 度 41 分に位置し、面積 292.69km²の村である。十勝の中心都市帯広からおよそ 28km の地点にあり帯広空港にも近く、村の西部は日高山脈襟裳国立公園になっているなど自然環境、生活環境に恵まれている。

図 1 十勝地方の位置



出所：yahoo 画像

図 2 中札内村の位置



出所：Wikipedia

* 右図の黄色い部分が中札内村

画像 2 上空から見た中札内村

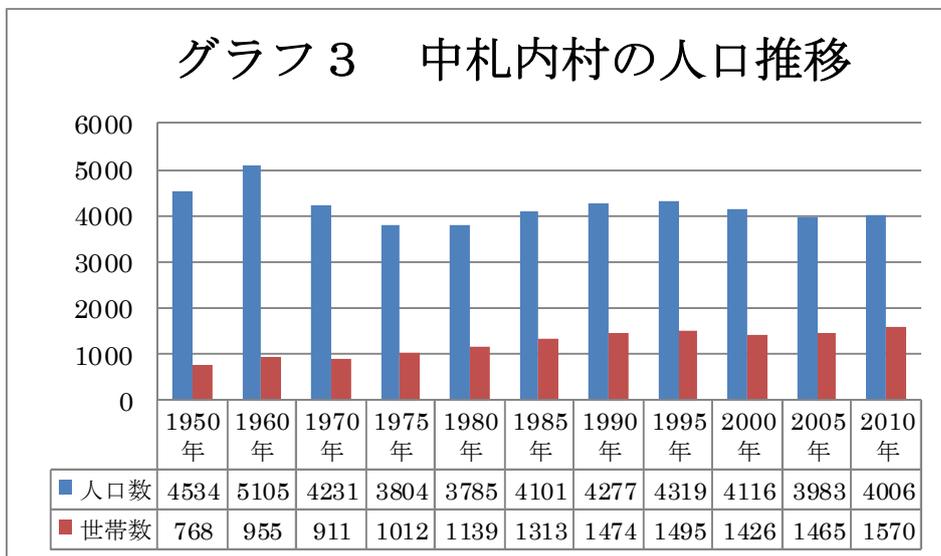


出所：yahoo 画像

3. 人口、世帯数推移

近年の中札内村の人口数は 4000 人前後で、大きく変化していないこのうち 15 歳未満の人口は、総人口の約 15%となっている。また、15 歳以上 64 歳以下の人口は約 2500 人で約 60%、65 歳以上の人口は約 1000 人で約 25%となっている。総人口に占める 15 歳未満の児童人口の割合は、1985 年と比較すると約 6%減少している。一方で 65 歳以上の人口の

割合は、約 15%増加しており、少子高齢化が進んでいる現状だ。また、2010 年の調査では、中札内村の世帯数は 1570 世帯であった。世帯数は増加傾向にあるが、1 世帯当たりの人口は減少傾向にあるのが現実だ。

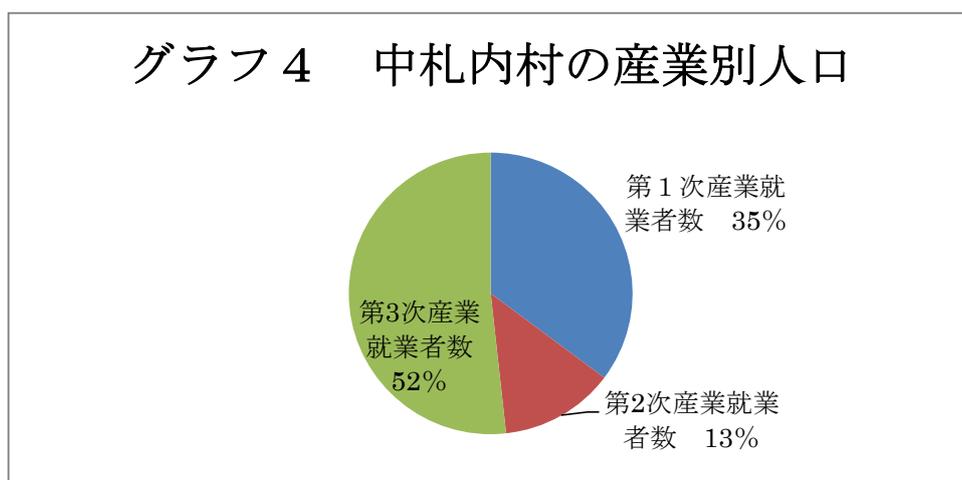


出所：北海道庁 HP を参考に筆者作成

4. 産業

4.1 産業別人口

中札内村の第1次産業就業者の割合は全国の市町村1750中73位と全国でもトップクラスの割合だが、第2、第3次産業就業者数はそれぞれ1703位、1319位と全国でも後ろから数えたほうが早い順位だ。



出所：わがマチ・わがムラ

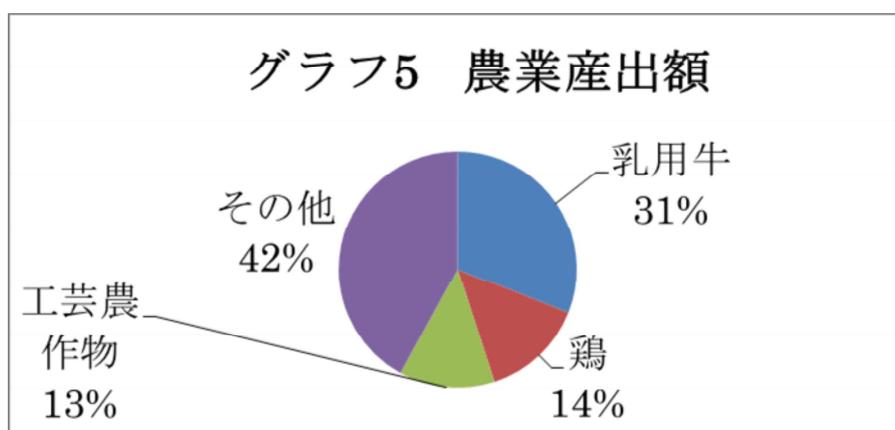
1955～1965年の間には就業人口の7割を占めていた農業を主体とする第1次産業従事者が、1990年にはサービス業を中心とする第3次産業に逆転され、さらに2000年では、第2次産業と第3次産業が第1次産業就業人口の2倍を占めるようになった。

4.2 産業の特徴

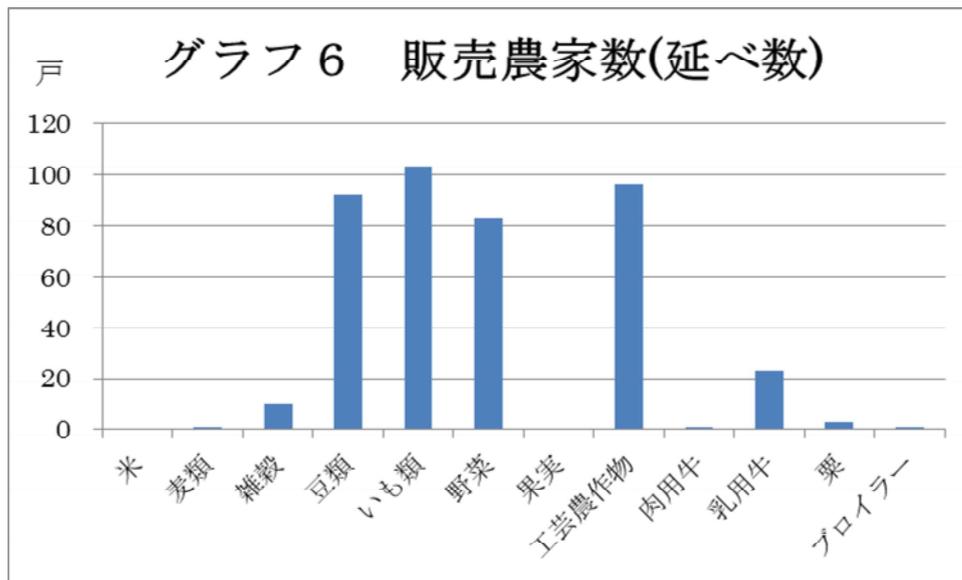
中札内村は小売業・販売額において、5076 [百万円] (全国ランキング：1366 位，北海道内ランキング：104 位)、小売業・事業所数では、38 [人] (全国ランキング：1617 位，北海道内ランキング：148 位)、小売業・従業員数においては、305 [人] (全国ランキング：1423 位，北海道内ランキング：98 位)、飲食店以外の小売店数においては、37 [箇所] (全国ランキング：1639 位，北海道内ランキング：154 位)、飲食店数においては、22 [箇所] (全国ランキング：1472 位，北海道内ランキング：121 位) となっている。

4.3 農業

農業産出額は乳用牛が31%、鶏が14%、工芸農作物が13%を占めている。寒冷型の畑作と酪農、畜産を主体に、生産性の高い経営をしている。約7000ヘクタールの耕地では、主要作物の小麦、馬鈴薯、ビート、豆類に加え、大根など野菜の作付けも増え安定した輪作体系で農業が営まれている。また、畜産関係は生乳、鶏卵、ブロイラー、豚肉生産が盛んで、その他の42%の割合を多くが畜産関係の作物が占めており、それに次いでいも類、豆類、麦類が占めている。販売農家数も麦類、豆類、いも類、野菜系が多く、さらには工芸農作物の販売農家も多く存在する。それに対し、米類、麦類、果実、肉用牛、ブロイラーの販売農家がほとんどいない状態だ。また、中札内村では農作業や農家生活の体験を通して農業に対する理解と農業の担い手としての技術を習得してもらうため、農業体験実習生の受け入れを実施している。さらに国際競争という厳しい時代を迎え、経営の合理化、大型化、システム化、生産コストの低減を図るため法人化が進められている。



出所：わがマチ・わがムラ



出所：わがマチ・わがムラ

画像3 中札内村の農業風景

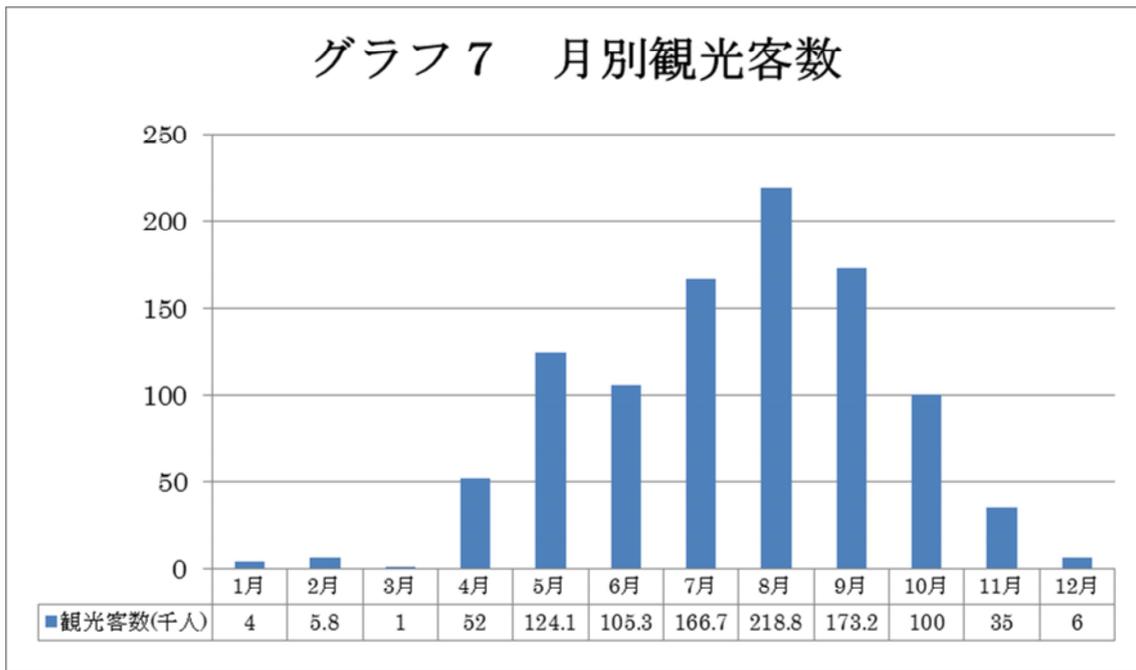


出所；中札内村 HP

7. 観光

7.1 観光についての概要

中札内村の観光入込数は上半期が増加傾向で、近年は 100 万人／年前後で推移する。人口約 4000 人の中札内村に対し、近年の道の駅の年間利用者数は約 67 万人（2010 年実績）～約 70 万人（2010 年実績）を誇る十勝地方でトップクラスの観光地点である。自然豊かな中札内村だけあり、自然にまつわる観光スポットが数多く存在し、道の駅なども有名である。（後述で詳しく）



出所：北海道庁 HP を参考に筆者作成

7.2 観光スポット

7.2.1 中札内美術村

北海道十勝地方のおよそ 145000 平方メートルの広大な敷地内に美術館やレストランが点在する中札内美術村。柏林に囲まれたまくら木の遊歩道を散策、美術館めぐりを楽しむことが出来る。北海道の名峰を描いた「北の十名山」をはじめとする相原求一朗画伯の油絵が、かつては銭湯として使われていた歴史ある建物に展示されている。

画像 4 中札内美術村



出所：yahoo 画像

7.2.2 花畑牧場

花畑牧場ブランドの生キャラメルやアイスクリーム・チーズ・プリン・菓子パン等を販売するショップや、その場で食べることの出来るカフェなどをオープンしている。タレントの田中義剛が代表取締役社長を務め、生キャラメルの製造販売事業で成長を遂げたことで有名だ。

画像 5 花畑牧場



参照：wikipedia

7.2.3 六花の森(北海道ガーデン街道)

北海道を代表する菓子メーカーの六花亭菓菓が、十勝・中札内エリアに展開する施設。「十勝六花」をはじめ山岳画家・坂本直行が六花亭の包装紙に描いた山野草を育てている。園内の建物では坂本直行や真野正美の作品も鑑賞することができる。雄大な日高山脈を背景に、樹齢100年のニレの木が育ち、清らかな小川が流れる豊かな自然環境を堪能することができる。

画像6 六花の森(北海道ガーデン街道)



出所：六花の森(北海道ガーデン街道)HP

7.2.4 道の駅なかさつない

中札内村の新鮮で安全な地場の食材を使ったレストランや特産物の販売コーナー、開拓記念館に併設するそば処のほか、屋外物産店「花水山(かすいさん)」では軽食やデザートなどもいただくことができる。屋外物産コーナーには、農家の人たちが作る花苗と野菜などの直販、たまごの自動販売機も好評である。また、道の駅付近一帯をアグリパークと称し、郷土の歴史的建造物なども見ることができるほか芝生広場、池などは憩いの場として利用することができる。

画像7 道の駅なかさつない



出所：中札内村 HP

7.3 イベント

7.3.1 花フェスタ

村全体が花でいっぱいになるフェスティバルである。花フェスタとは、花いっぱいの村づくりに賛同いただいた個人や団体のお庭を一般公開する期間限定オープンガーデンである。農家、お店、公共施設などなど中札内村の36か所を一般公開している。

画像8 花フェスタ



出所：中札内村 HP

画像9 花フェスタ



出所：中札内村 HP

7.3.2 中札内「七夕まつり」

「地域の方々とのコミュニケーションを深め、活力ある地域を創出」をコンセプトに毎年開催している。当日は、ポロシリ太鼓、バトントワリング、子供よさこいソーラン、チアリーディング、ハワイアンフラ、子供ゲーム、生バンド、お楽しみ抽選会、売店の出店と盛りだくさんの催しで真夏の夕べの一時を満喫できる。

画像 9 中札内「七夕まつり」



出所：中札内村商工会 HP

〈参照ホームページ〉

ウィキペディア：<http://ja.wikipedia.org/wiki/>

中札内村 HP：

http://www.vill.nakasatsunai.hokkaido.jp/shoukai/page_285.html

農林水産省「わがマチ・わがムラ」HP：<http://www.machimura.maff.go.jp/>

北海道庁「観光入込客数調査報告書」：

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/301-irikomi/irikomitop>

北海道庁「過去の国政調査結果」：<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/001ppc/co.htm>

中札内村商工会 HP：<http://ncci.jp/60event/>

世界時計 -世界の時間と時差 HP：<http://www.time-j.net/about/>

六花の森(北海道ガーデン街道)HP：<http://www.hokkaido-garden.jp/garden07.shtml>